

# 繁藤月報

〒789-0583

高知県香美市土佐山田町平山 1748

天理教繁藤大教会

TEL 0887-57-9207 / FAX 0887-57-9246



「ナイアガラの滝」  
画 池田澄子（佐岡分教会ようぼく）

## 『祝うてくだされ誕生日』

我が家では八月二十九日を焼肉パーティーの日と定めます

現在、坂本家の絶賛推しのアイドル、次女の「さえ」が八月二十九日（やきにくの日）に初めての誕生日を迎えました。当日、天理から大教会への帰路につき、車内で妻と「さえの誕生日どうする？ やっぱ焼肉？」という話で盛り上がったのですが、相談の結果、「そもそも、さえはまだ肉食べれんし、俺らが嬉しいだけやん…」という話に落ち着きました。結局、繁藤に着く頃には夕方になっていたこともあり、コンビニで買った小さなケーキ一つにロウソクを立てて、みんなで歌を歌いお祝いしました。焼肉の日どころかとても簡素なものになりましたが、お道的には誕生日について改めて思いを巡らす機会になりました。



誕生日どうする？という話をするたびに思い出すが、おちばで伏せ込みをしている頃のことです。当時、住み込みで青年をしている中、先輩後輩関係なく、なぜか誕生日の当事者は、自ら料理も酒も用意し、皆に振る舞うという「しきたり」がありました。そして、それを我々は「祝（いお）うてくだされ」と呼んでいたました（Google で「祝うてくだされ」と調べると、教祖伝の母屋取り毀（こぼ）ちの話が最初に出てきますが、これとは関係ないはず）。なぜこんなことが始まっ

たのか。「アメリカではホームパーティーといつて、これが普通やねん」と言う先輩もいるし、誕生日を誰も祝ってくれなかったらショックだから惨めな思いをするくらいなら自分でしてやろうと誰かが始めたことなのか、成り立ちの真相は定かではありません。ただ、おめでとうと祝われるのは最初の乾杯だけ。始まってしまえば、皆各々お構いなしで酒を楽しみむだけです。人をもてなすのが好きだからか、それとも皆と飲む酒が旨いからなのか分かりませんが、私は個人的にこの「祝うてくだされ」をととても気に入っていました。

それから年限が経ち家庭をもった今、家族の誕生日に決まっていますのは、朝夕のおつとめどちらかで、神様に御供（もしくは理立て）をしていることです。別にお道で決まっているわけではありませんが、そういう習慣がある信仰家庭も多いと思います。これには今後も元気でいられますようにという願いの意味もありますが、まずは元気で結構に歳を重ねられたことや、日頃の御守護への感謝を誕生日という節目にあわせて親神様に御礼を申し上げるものだと思います。また人によっては、誕生日には産み育ててくれた両親へ感謝の気持ちを言葉にして伝えることが大切だということもお道の先輩もいます。捉え方はそれぞれですが、お道における誕生日というものは、どうやら当事者が祝ってほしいと周りに求めるものではなさそうです。



おさしづに、

満足は心の理、優しき者は日々満足。満足は小さいものでも、世  
上大意に成る。(中略) 満足というものは、あちらでも喜ぶ、  
こちらでも喜ぶ。喜ぶ理は天の理に適う。適うから盛ん。

(明治三十三年七月十四日)

とあります。これは、親子での身上願いにあたったのおさしづですが、日頃の心の向け方としても大切だと感じます。「喜ぶ理は天の理に適う」という陽気ぐらしの天理教らしい、私がとても好きなお言葉です。

ということと今後、我が家では八月二十九日をはじめ、それぞれの誕生日は、「祝うてくだされ」の日と定めます。両親に、兄弟に、周りの人たちに、何より親神様・教祖・霊様に対し、感謝の気持ちいっぱいこの目出度い日をどうぞ「祝うてくだされ」という節目に毎年できれば嬉しい限りです。1歳になる娘は、まだ焼肉どころかケーキすら一口も食べさせてもらっていない中、勝手に親に決められてさぞ不憫だなと思う気持ちもありますが、誕生日一つとっても、歳を重ねることに喜びや満足という天の理に適う心が大きくなってもらえるよう成人してもらえたらと願います。

立教百八十六年九月一日

天理教繁藤大教会長

坂本輝男

【立教百八十六年八月月次祭 祭文】

これの繁藤大教会の神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に天理教  
繁藤大教会長坂本輝男慎んで申し上げます。

親神様には、陽気くらしを見て共に楽しみたいとの思召から、この世人間をお  
創り下さり、長の年限、妙なる天然自然の恵をもってお育て下さり、旬刻限の  
到来を持って、教祖を月日のやしろとしてよろづ委細の眞実を明かし、たすけ  
一条の道をつけ、陽気くらしとお導き下さいます御慈愛の程は、誠に有難く勿  
体ない極みでございます。私共は成てくる理を思索し、心を活め、日々報恩感  
謝の心で通らせて頂いて居りますが、その中にも今日の吉き日は、これの教会の  
月々の御祭日でございますので、只今からおとめ奉仕者一同心を一つに合わせ、  
座りづとめてをどりきとめて、立教百八十六年八月の月次祭を執り行わせて  
頂きます。御前に寄り集った信者一同、日頃賜る厚き御恵みに御礼申し上げ、  
鳴物の調へに合わせ、共に陽気におうたを唱和し、さらなる心の成人をお誓  
いさせて頂きます。私共教会長を始め、ようばく一同は、天理の御教えをもと  
に、心一つが我がの理と教えられるその心を日々に掃除し、みがき上げ、澄みきる  
努力を重ね、思召下さる世界の実現を目指し、教祖の道具衆として各々持ち  
場立場において、誠の働きを尽くして歩ませて頂く所存でございます。  
何卒、この上にも温かき親心を賜り、一日も早く陽気つくめの世の状にお導  
きくださいますよう御守護の程を一同と共に慎んでお願い申し上げます。

《繁藤大教会立教百八十六年 八月月次祭 祭典役割》

祭主	大教会長	八足出し	立花真一郎
	坂本久徳		佐々木 恵
指図方	佐藤栄治	八足出し	前田 豊
	安部道郎		田村省悟
賛者	立花真一郎	八足出し	村上由高
	村上由高		空閑慶吾
男	大教会長	座りづとめ	てをどり前半
	前大教会長	藤田一憲	空閑一教
女	大教会長夫人	田村聡佐	土居道久
	前会長夫人	空閑慶吾	宮田教一
地方	黒石伸子	為田賢子	村上美栄子
	佐藤栄治	武市まち子	佐藤明子
笛	村上英士	宇山基紀	黒河明大
	佐藤成彦	秋月真一郎	坂井博文
チャンポン	宮田孝道	田村省悟	立花孝一
	為田紀久男	川田節夫	村上 修
拍子木	安部道郎	立花孝一	前田 豊
	田村久徳	佐藤節幸	村上由高
太鼓	坂本久徳	伊藤正福	黒石忠宏
	為田基紀	佐々木 恵	藤田 誠
小鼓	藤田洋美	秋月孝子	村上 綾
	佐藤順子	田村純代	黒石美佐
三味線	村上美栄子	田村睦美	田村育与
	胡弓	田村辰久	
神殿講話	田村辰久		

## 【神殿講話】

(九月) 大教会 長  
(前席) 坂本 喜子

## 【修養科生並びにおさづけの理拝戴者講話】

(九月) 為田 基紀

## 【教会長神殿当番】

(九月) 中土佐・高杉・細島  
(十月) 紋別・奈井江・百春

## 【詰所教養掛】

(九月) 田村 久徳  
(十月) 田村 聡 佐

## 【ひのきしん】

○婦人会詰所ひのきしん  
九月二十五日～二十六日(馬 関)

## 【教会長夫婦・在籍者の集い】

来る、10月20日、左記の通り大教会において「教会長夫婦・在籍者の集い」を開催いたします。

対象者の皆様方には、一人でも多くご参加頂けますよう、又、各教会から一人だけでもご参加頂けますよう、ご案内申し上げます。

記

日時 10月20日 14時～17時半まで  
夕づとめ後懇親会  
お供え 千円

※詳細につきましては、来月号の月報に掲載させていただきます。

## 【直属巡教・部内定例巡教】

既にご承知の事と思いますが、九月の部内定例巡教はございません。

今回の巡教は直属巡教のみとなりましたのでお間違えの無いよう、よろしくお願い致します。

## 【教会支援部より】

▽大教会年祭活動の一つとして各教会には「仕切り月」を定めて頂きましたが、本年既に勤めて頂いた教会は、報告書をご提出下さいますようお願い致します。

▽全教会一斉論達巡教後の丹精について

各教会には、それぞれの上級教会を通して、又は大教会より「全教会一斉論達巡教後の丹精について」の趣旨文と本部からの年祭活動リーフレット、大教会長様のご挨拶(活動方針ポスター)、大教会公式 SNS お誘い用の名刺、それと併せまして年祭活動の一つとして「よふぼく一斉活動日」がつとめられますが、そのポスターと参加票、所属よふぼく名簿、シールを送付いたしましたので、必ずご一読下さいますようお願い致します。

配布物は各教会所属のよふぼく数用意しておりますので、シールをご活用頂いてお届け頂きますようお願い致します。又、名簿につきまちは後日回収致しますので、配布欄に配布の有無をチェックして頂き、住所等変更事項がございましたら、赤字にて訂正して頂きますようお願い致します。

## 【役員合宿】

去る、8月25日より26日の朝にかけて詰所に、役員合宿を行いました。当日は河原町大教会長 深谷善太郎先生より「話し方」について御講話を頂戴し、教話の大切さについて勉強させて頂きました。その後、現在の繁藤の現状を SWOT 分析を用い把握し、10年後の教会の姿をねりあわせて頂きました。

## 【少年会】

## ◎こどもおぢばがえりの報告

4年ぶりにこどもおぢばがえりが開催され、全国から多くの子供たちがおぢばへ帰って来ました。先日の団長会で帰参報告がされ、帰参団体 7,384 団体・少年会員 63,805 名・育成会員 50,084 名・合計 113,889 名と、コロナ前と比べると数字の上では半数くらいの帰参者でありました。

繁藤団では、帰参教会 30 教会・少年会員 91 名・育成会員 132 名・合計 223 名と、コロナ前と比べてもほぼ変わりの無い帰参者であったように思います。

今年は団の集いを詰所の駐車場で行いました。おつとめを大教会長様の芯でつとめ、その後大教会長様のお話を聞かせていただき、場所を移動して団の集いを行いました。

外でしかできない水を使った金魚すくいなども出来て、子供たちも楽しんで暮れたように思います。

こどもおぢばがえりに向けてのお声掛け、団体の引率、受入のひのきしんとそれぞれの

お立場でお力添えをいただき、無事に終えることが出来ました。改めてお力添えを賜りまして誠にありがとうございました。誠に有り難うございました。また来年もよろしくお願ひします。

◎研修員42期生募集

少年会本部では、おちばでの様々な研修やひのきしんなどの伏せ込みを通して、縦の伝道を活発に推進していく人材を育成します。道につながる多くの若者たちが、この研修を修了し、国内外で少年会活動の中心となって活躍しています。多くの仲間と共に少年会活動について学びたい方は団長までご連絡ください。

募集人数 30名

出願期間 令和5年9月26日～

令和6年2月29日(必着)

出願資格 団長が推薦し、直属教会長が認めた者・ようぼく(おさづけ拝戴予定の者も可) ※募集ポスターを9月20日各直属へお配りします。

◎ちよっと!パツと!べんきょう会

ちよっととした時間で、パツと学べる実技の勉強会です。お気軽にご参加下さい。

10月26日 はじめてのパネルシアター

11月26日 鳴り物練習に役立つリズム遊び

時間 13:00～13:50

場所 少年会本部 真南棟4階

参加費 200円

対象 育成会員

服装 動きやすい服装

【婦人会】

○みちのだいおはなし会

・日時 9月26日(火) 午後一時～二時

・場所 南右第二棟 陽気ホール

・講師 宇田まゆみ (敷島支部会員)

「心豊かに美しく生きる道を求めて」

※どなたでも入場できます。託児はありません。

駐車場には限りがありますので、なるべく周辺駐車場を利用して頂くか、徒歩でお越し下さい。

【青年会】

おちばで開催される青年会総会について

本年は十一月二十五日(土曜日)十一時より

本部中庭での開催に変更となりました。現在、

後夜祭等の催しも計画中とのことですが、詳細は追ってご連絡いたします。

【詰所活用委員会】

今年、新たに立ち上がった当委員会では、

繁藤詰所をいろんな方が心地よく、大切に長く

利用していただけるように、毎月話し合い

を重ねています。

詰所一階にアイデアボックスを設置いたし

ております。色々なお立場の方の意見を頂戴

したいと思えます。繁藤

につながるみんなの詰所

のことを一緒に考えてい

きましょう! スマートフ

オンからのアイデアもお

待ちしています。



スマホで投函も可

【学生会】

去る、8月11日～14日まで、学生生徒修養

会・高校の部が、「陽気ぐらしに必要なこと―

向き合うことの大切さ」をテーマに開催され

ました。15日までの日程でしたが、最終日に

台風が上陸する進路予想が出た為、1日繰り

上げ終わる事になりました。参加した学生は大変残

念がっておりまして。参加してくれた学生は

左記の4名です。又、大教会の坂本厚子さん

と村上美緒さんが受け入れのスタッフとして

勤められました。



大教会

為田紀子 (1年)

種崎

武市みのり

(2年)

大教会

島岡倅也 (2年)

大教会

武市晴道 (2年)

### 【仕切り月の喜び】

### 〔藤高分教会 八月月次祭〕

8月13日を仕切り月として月次祭をつとめさせていただきました。

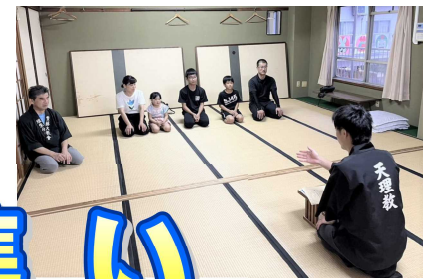
夏休みでこども達も帰省しており、鳴物もほぼ手がそろい、久しぶりに賑やかに勇んでつとめることができました。

その中でも、3年前に脊髄の大きな身上でベッドと車椅子の生活を余儀なくされた役員夫人さんが、3年ぶりに、車で1時間の道のりを家族に付き添われて月次祭の為に参拝に来てくれました。

祭典終了後にはおさづけをとりつがせていただき、少年会の子達も一緒に添い願いをしてくれました。ご本人も、教会に来てくれた方々も共々に喜んで、「明日に希望を」持てる、仕切り月の月次祭でした。

今月の月次祭を通して感じたことは、道の後継者の成長した姿と、親から子、子から孫へとしっかりと道を繋ぐ事の大切さです。その為には私達親自身が、信仰の喜びと、感謝の心で、楽しんで日々を通ることという事です。次回の仕切り月には、お手振りと鳴り物の手が全部揃えられるよう、声掛けしていきたいと思えます。

(佐藤成彦 会長)



## 繁藤団の集い



輪投げ



最後にみんなで  
ピンポン玉入れ !!



ヨーヨーつり  
スーパースポールすくい



射的

